



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成23年7月29日

上場会社名 ホリイフードサービス株式会社 上場取引所 大
コード番号 3077 URL <http://horiifood.co.jp>
代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）飯田 益弘
問合せ先責任者（役職名）取締役経営管理本部長（氏名）根本 輝昌（TEL）029-233-5825
四半期報告書提出予定日 平成23年8月15日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成24年3月期第1四半期の業績（平成23年4月1日～平成23年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
24年3月期第1四半期	1,582	4.0	86	79.6	88	67.3	44	—
23年3月期第1四半期	1,521	△0.7	48	△36.2	52	△27.9	△89	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	15 58	— —
23年3月期第1四半期	△31 54	— —

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
24年3月期第1四半期	4,434	2,677	60.4
23年3月期	4,199	2,663	63.4

（参考）自己資本 24年3月期第1四半期 2,677百万円 23年3月期 2,663百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	— —	— —	— —	10 00	10 00
24年3月期	— —	— —	— —	— —	— —
24年3月期（予想）	— —	— —	— —	10 00	10 00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	2,864	△9.9	36	△75.9	32	78.8	15	—	5 61
通期	6,000	△6.5	100	△72.0	93	△73.6	47	—	16 86

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年3月期1Q	2,835,000株	23年3月期	2,835,000株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	130株	23年3月期	130株
----------	------	--------	------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期1Q	2,834,870株	23年3月期1Q	2,834,947株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
- ・当社では、個人投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。開催の予定等については、当社ホームページをご確認ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間の我が国の経済は、東日本大震災による東北地方及び北関東地域における物理的被害からの復旧には今後もかなりの時間を要するなか、原発事故に端を発する電力の供給不安と放射能汚染に対する風評被害の発生など、不透明な状況のうちに推移しております。

当社の属する飲食業界におきましては、国内消費の全般的な低迷と放射能汚染に対する風評被害に加えて、生食肉による事故が発生するなど極めて厳しい経営環境のなかにあります。

そのような状況のなか当社は、東日本大震災の被災地域に立地する店舗の復旧を最優先課題として取り組んでまいりました。それにより復旧が困難と判断し閉鎖を決定した宮城県内の1店舗を除き全店の営業再開を果たしており、東北地域及び北関東地域における復興支援に伴う人員流入による特需的な外食需要の急増に対応可能となりました。

店舗展開につきましては、当事業年度新たに開発しました新業態「かどでや」業態を茨城県1店舗と東京都2店舗の合計3店舗を新設し、茨城県・埼玉県・東京都各1店舗の合計3店舗を業態変更いたしました。また、「忍家」業態6店舗を高級感とわかりやすい均一価格が魅力の「串・海鮮・ホルモン忍家」業態へと業態変更しました。以上により当四半期累計期間末の店舗数は106店舗と前事業年度末に比べ2店舗の増加となりました。

以上の結果、当四半期累計期間の売上高は、1,582,321千円と前年同四半期に比べ60,602千円(4.0%増)の増収となりました。営業利益につきましては、86,646千円と前年同四半期に比べ38,402千円(79.6%増)の増益、経常利益につきましては88,532千円と35,621千円(67.3%増)の増益、四半期純利益につきましては44,166千円と前年同四半期に比べ133,592千円の増益となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

① 資産及び負債の状況

(資産)

流動資産は、1,478,543千円となり前事業年度末に比べ275,704千円増加しました。

これは主に、東日本大震災により営業状況の悪化が懸念される状況にありましたので、手元資金を厚めに確保したため現金及び預金が前事業年度末に比べ271,302千円増加したことによるものであります。

固定資産は、2,955,689千円となり前事業年度末に比べ41,061千円減少しました。

これは主に、減価償却の進捗等による建物の減少24,583千円、期間経過に伴う流動資産への振り替えによる長期預金の減少18,000千円等によるものであります。

(負債)

流動負債は、1,019,582千円となり前事業年度末に比べ129,865千円増加しました。

これは主に、期末月の売上高の増加に伴う仕入増加による買掛金の増加39,438千円、給与支払額の増加及び店舗新設に伴う設備投資資金の増加等による未払金の増加72,600千円、未払消費税の増加等によるその他の負債の増加52,513千円、通期資金計画に基づく1年以内返済予定の長期借入金の増加36,994千円等に対し、前事業年度末において一時的な手元資金の確保のために利用していた短期借入金の返済による減少70,000千円等によるものであります。

固定負債は、736,678千円と前事業年度末に比べ90,332千円増加しました。

これは主に、通期資金計画に基づく長期借入金の増加77,688千円、店舗増加に伴う資産除去債務の増

加14,820千円等によるものであります。

(純資産)

純資産合計は、2,677,970千円となり前事業年度末に比べ14,444千円増加しました。

これは主に、四半期純利益44,166千円に対し未払配当金の支出計上28,348千円によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当第1四半期累計期間において業績は堅調に推移しておりますが、今後の余震活動や原発事故の影響等、不安要素の解消には至っておりませんので、平成23年5月14日に公表しました業績予想を据え置いております。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して計算する方法によっております。

②法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以後に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックスプランニングを利用する方法によっております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表等

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年 3 月31日)	当第 1 四半期会計期間 (平成23年 6 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	992,078	1,263,380
売掛金	25,156	39,029
有価証券	1,648	454
原材料	44,778	44,900
前払費用	85,272	85,556
繰延税金資産	16,820	12,975
その他	37,084	32,244
流動資産合計	1,202,838	1,478,543
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,791,979	1,767,395
その他（純額）	148,587	150,377
有形固定資産合計	1,940,566	1,917,773
無形固定資産	11,107	10,450
投資その他の資産		
長期貸付金	115,716	112,893
繰延税金資産	145,303	137,499
敷金及び保証金	566,541	563,900
長期預金	99,000	81,000
その他	128,450	142,106
貸倒引当金	△9,934	△9,934
投資その他の資産合計	1,045,076	1,027,465
固定資産合計	2,996,750	2,955,689
資産合計	4,199,589	4,434,232

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年 3 月31日)	当第 1 四半期会計期間 (平成23年 6 月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	116,050	155,489
短期借入金	200,000	130,000
1年内返済予定の長期借入金	226,881	263,875
未払金	169,339	241,940
未払法人税等	14,032	34,228
賞与引当金	14,024	7,609
店舗閉鎖損失引当金	1,815	90
株主優待引当金	3,440	3,411
災害損失引当金	16,900	7,392
資産除去債務	15,104	10,903
その他	112,129	164,643
流動負債合計	889,717	1,019,582
固定負債		
長期借入金	141,963	219,651
資産除去債務	402,622	417,443
その他	101,760	99,584
固定負債合計	646,345	736,678
負債合計	1,536,063	1,756,261
純資産の部		
株主資本		
資本金	292,375	292,375
資本剰余金	282,375	282,375
利益剰余金	2,097,315	2,113,132
自己株式	△84	△84
株主資本合計	2,671,981	2,687,798
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△8,455	△9,828
評価・換算差額等合計	△8,455	△9,828
純資産合計	2,663,525	2,677,970
負債純資産合計	4,199,589	4,434,232

(2) 四半期損益計算書

第 1 四半期累計期間

(単位：千円)

	前第 1 四半期累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 6 月30日)	当第 1 四半期累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)
売上高	1,521,719	1,582,321
売上原価	416,611	434,838
売上総利益	1,105,107	1,147,482
販売費及び一般管理費	1,056,864	1,060,836
営業利益	48,243	86,646
営業外収益		
受取利息	911	748
受取配当金	432	1,109
投資有価証券売却益	1,316	—
権利金回収額	3,500	—
災害見舞金	—	1,500
その他	895	1,846
営業外収益合計	7,056	5,204
営業外費用		
支払利息	2,177	2,862
その他	212	455
営業外費用合計	2,389	3,318
経常利益	52,910	88,532
特別損失		
固定資産除却損	1,495	2,042
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	219,122	—
特別損失合計	220,618	2,042
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△167,707	86,490
法人税、住民税及び事業税	△78,280	42,324
法人税等合計	△78,280	42,324
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△89,426	44,166

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。